

## 5本針で編むくつ下

ミニ5本針を使ったくつ下の編み方です。かかとに続いてかかと底を編むタイプです。かかどが立体的になる編み方です。



編み図は次のページを参照してください。



4本に分けます。(持ち上げず、机の上で分けるとねじれにくいです)



メリヤス編みを5段編みます。(段数マーカーの目からぐるぐると輪で編みます)



2目ゴム編みを輪で28段編みます。(段数マーカーは上に付け替えていくとわかりやすくなります)



メリヤス編みを輪で10段編みます。



甲側と底側に分けて、底側にかかとを12段(7)の図)編みます。36目のうち、1目から18目までを底側、19目から36目を甲側とし、甲側に糸を通して休めます。



針にかかっている18目を往復編みで12段編みました。



かかとの底は図のように引き返し編みしながら6段編みます。①11目を表目で編む、表目右上2目一度、表目1目編む。



②持ち替えてすべり目、裏目5目、2目一度に裏目を編む、裏目1目。③持ち替えてすべり目、表目6目、表目2目一度、表目1目。④持ち替えてすべり目、裏目7目、2目一度に裏目を編む、裏目1目 5段目、6段目は3段目、4段目と同じ方法で編みます。



かかとと底ができました。針には12目残ります。



「まちの拾い目」(9目)をして輪にします。①針にかかっている12目(緑色)を編みます。②かかと部分の12段(黄色)から9目拾います。



③糸を通して休めていた18目を編みます。



④反対側のかかと部分の12段(黄色)から9目拾います。(全体で48目になります)



輪で編みながら偶数段の時(休み目からひろった時が1段目です)、甲側(休めていた18目)の両側の端の目をたてて2目一度します。



左上2目一度が編めました。



ピンクの上の目をすべり目にし、黄色の上の目を編んでかぶせます。



右上2目一度が編めました。



元の目数36目になるまで6回の減目をします。写真は5回減目できたところです。



そのまま34段編みます。



「つま先」を編みます。段数リングを3目(つま先がずれないように)編み終わりにずらしします。①36目を甲側18目、底側18目とします。②甲側底側それぞれの両端4回の減目しながら7段編みます。③10目ずつ残りました。④両端で1目減らしながら伏せ止めます。



「つま先」をメリヤスはぎにします。(写真は違う色を使っています) ※メリヤスはぎの方法は、P4参照



できあがりです。

# クローバー ミニ5本針で編むくつ下の編み方〔2〕

## 5本針で編むくつ下の編み図

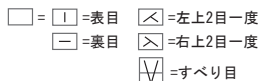
【できあがり寸法】 足サイズ：22.5cm

【使用毛糸】 並太毛糸 約60g

【使用道具】 クローバー 「匠」ミニ5本針 6号 とじ針

【ゲージ】 メリヤス編み (10cm平方) 20目×26段

〈編み目記号〉  
棒針



- 編み方**
- 指でかける作り目をして36目わにし、メリヤス編みを6段編み、2目ゴム編みを28段編みます。
  - 図のようにかかと部分は往復編みにし、再びわにしてつま先まで編んで伏せ止めます。  
伏せ止めせず、あみ針に通して休めておいてもかまいません。
  - 伏せ止めた目の、甲側(8目)と足の底側の(8目)を突き合わせてメリヤスはぎの要領ではぎます。

